

貸 借 対 照 表

(単位:千円)

株式会社エスケーアイ

2022年9月30日現在

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
【 流 動 資 産 】	4,124,375	【 流 動 負 債 】	3,580,728
現金及び預金	374,018	買掛金	645,802
売掛金	926,850	短期借入金	2,500,000
商成品	564,167	1年以内返済予定長期借入金	60,000
貯蔵品	2,538	未払金	124,819
未収入金	10,948	未払費用	96,153
未収法人税等	4,298	未払消費税等	11,846
前払費用	28,041	預り金	54,191
短期貸付金	2,220,725	賞与引当金	79,410
その他の他	103	返金負債	8,412
貸倒引当金	△ 7,316	その他の他	92
【 固 定 資 産 】	598,989	【 固 定 負 債 】	242,433
(有形固定資産)	253,323	長期借入金	90,000
建築物	219,022	退職給付引当金	103,365
構築物	20,742	役員退職慰労引当金	4,416
工具、器具及び備品	13,558	資産除去債務	44,651
(無形固定資産)	21,885	負債の部計	3,823,161
借地権	3,334		
ソフトウェア	4,416	純資産の部	
のれん	13,939	科 目	金 額
その他の他	195	【 株 主 資 本 】	900,203
(投資その他の資産)	323,780	[資 本 金]	10,000
投資有価証券	13,000	[利 益 剰 余 金]	890,203
差入保証金	162,316	利益準備金	2,500
長期前払費用	4,369	(その他利益剰余金)	887,703
繰延税金資産	144,044	繰越利益剰余金	887,703
その他の他	50	純資産の部計	900,203
資産の部計	4,723,364	負債・純資産の部計	4,723,364

(注)記載金額は、千円単位を切り捨てて表示しております。

重要な会計方針に係る事項に関する注記

1. 資産の評価基準および評価方法

① 有価証券の評価基準及び評価方法

その他有価証券 市場価格のない株式等以外のもの
時価法(評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定)
市場価格のない株式等
移動平均法による原価法

② デリバティブの評価基準および評価方法

デリバティブ 時価法

③ 棚卸資産の評価基準及び評価方法

商品 月次総平均法による原価法
ただし、2009年9月期より、正味売却価額が取得価額を下回る場合には、正味売却価額で評価し、簿価切下額は原則として売上原価として処理する。
貯蔵品 最終仕入原価法

2. 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産 定率法
ただし、1998年4月1日以降に取得した建物(建物附属設備を除く)、2016年4月1日以降に取得した建物附属設備および構築物については定額法
無形固定資産 定率法
ただし、のれんについては20年以内で均等償却

3. 繰延資産の処理方法

① 株式交付費 支出時に全額費用として処理
② 創立費 支出時に全額費用として処理
③ 社債発行費 支出時に全額費用として処理

4. 重要な引当金の計上基準

① 貸倒引当金
一般債権は貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を勘案し、回収不可能見込額を計上
② 賞与引当金
支給見込額のうち、当期に負担すべき金額を計上
③ 退職給付引当金
退職金規程に基づく、期末自己都合退職金要支給額の100%を計上
④ 役員退職慰労引当金
内規に基づく期末要支給額を計上

貸借対照表に関する注記

1. 有形固定資産の減価償却累計額	241,018千円
2. 偶発債務	
債務保証	
親会社の銀行取引に対する保証	
株式会社サカイホールディングス	440,000千円
合計	440,000千円
3. 関係会社に対する金銭債権債務	
短期金銭債権	2,223,212千円
短期金銭債務	2,612,471千円
長期金銭債務	90,000千円

税効果会計に関する注記

繰延税金資産の発生の主な原因は、減損損失、退職給付引当金、賞与引当金等であり、繰延税金負債の発生の主な原因は、資産除去債務に対応する建物等であります。

1株当たり情報に関する注記

1株当たり純資産 4,501,015円03銭
1株当たり当期純利益 154,960円95銭

当期純利益金額 30,992千円

以上